

# 県民のあゆみ

2026

令和8年1月号



新春知事対談 世界がやまがたを“発見”!  
～旺盛なインバウンド需要を取り込む～

P.02

特 集 県民みんなでチャレンジ!  
第7次山形県教育振興計画

P.06

潜入レポート! JAてんどう ラ・フランスセンター

P.16

タブレット端末を活用した授業の様子。情報収集や整理分析、まとめ・発表など、授業のさまざまな場面でタブレット端末を積極的に活用しています。  
(撮影協力:天童市立寺津小学校)

表今  
紙の  
月

山形県広報誌  
令和8年1月号

県民のあゆみ  
No.649

リサイクル適性(△)  
この印刷物は、回収用の紙へ  
リサイクルできます。



日本で唯一の「西洋なし専用選果場」では、  
ひとと機械の力で高い品質を保っています。

天童市にあるラ・フランスセンターは、西洋なし専用の  
選果場として平成15年に建てられました。収穫された  
ラ・フランスは、まず人の目で虫食いや傷  
の有無を確認し、光センサーによる糖度  
(甘さ)の検査と重さの検査をして、等級  
ごとに仕分けられます。等級ごとに分けられ  
た果実は、2~5度の低温・高湿度に保  
たれた超巨大な冷蔵庫で品質をそろえ  
て食べた時の食感を良くします。その後、  
冷蔵庫から出し、箱詰めを行い出荷の準備をします。出  
荷時期の10月から12月には、毎日5キログラムの箱で  
約3,000箱が全国へ向けて出荷されます。出荷後は売り  
場に並ぶまでの間、果実が少しずつ柔らかくなり甘みが  
増す「追熟」が進むため、皆さんの手元に届くころには食  
べごろになっています。全国の西洋なし生産量の約7割  
を占める、日本一の産地・山形県。ここはまさに「フルーツ  
王国やまがた」を支える拠点なのです。



光センサーで甘さを測定!

1秒で2個のスピードで糖度を測る光  
センサー。甘さを数字で確認し、おい  
しい果実を見分けます。



まるでジェットコースター!

果実の搬入から市場への発送まで、コ  
ンテナを運ぶレーンが施設内に張りめ  
ぐらされています。



コンテナを運ぶロボットも活躍中!

パレタイザーと呼ばれるロボットが、  
コンテナのバーコードの情報を読み  
取り、コンテナを等級ごとに積み上  
げます。

どうなってるの!?

JAてんどう ラ・フランスセンター

甘くておいしいラ・フランスは、  
どうやって出荷されているの?



JAてんどう 販売部 部長  
やまぐち あきら  
山口 輝さん

ラ・フランスは、軸がしおれて、周りにシワが寄って  
きた頃が食べ頃です。また、重さでお尻の部分が  
少し平らになってくるのも目安になります。安心・  
安全でおいしいラ・フランスを皆さんへお届けする  
ことを心がけて作業を行っています。





# 世界がやまがたを発見！

## 旺盛なインバウンド需要を取り込む

外国人旅行者が過去最多となる中、海外の活力を取り込んでいくことは、本県の未来のために必要不可欠です。年間を通して県内のさまざまな場所を訪れてもらうために、どんなことが必要か熱く語ります。

### 昨年を振り返って

知事 県民の皆さん、あけましておめでとうございます。今年もよろしくお願ひします。

司会 昨年もさまざまなお出来事がありました。振り返ってどんな1年でしたか。

知事 昨年、力を入れて取り組んだのは「やまがたフルーツ150周年」です。山形県でさくらんぼや西洋なしなどの栽培が始まっていますから、県内でのイベント開催や全国に向けて、山形県のフルーツの魅力を発信しました。

一方、7月の記録的な高温と少雨が農作物に大きな影響をもたらし、さらにクマによる人身被害の多発もあり県民生活への影響が一層深刻化しました。

そして、人口減少社会を象徴する出来事として、5月に本県人口が約100年ぶりに100万人を下回りました。今後もしばらく人口減少が続くと見込まれるため、海外の活力を取り込むことは、山形県の未来にとって大変重要なと考えています。そうしたことか

ら、昨年もハワイや台湾へのツアーセールスやモンゴル訪問などを行つたところです。

### インバウンドを取り巻く状況

司会 「人口減少の中、海外の活動を取り込むことは山形県の未来にとって重要」というお話をありました。知事は、インバウンドに

関する県内の状況をどう捉えていますか。

知事 令和7年に日本を訪れた外国人旅行者は通年で過



本県では、外国人旅行者の訪問が特定の季節や場所に偏っていることが課題です。年間を通して県内各地に訪れていただけるようPRに努めていきたいと思います。

司会 台湾からの観光客が一番多いということですが、郭さんはどんな印象を持つていますか。

郭 上山市では、海外からのお客さんの約6割が台湾の方です。夏から秋にかけては、蔵王の「お釜」を見に来るお客様が多く、上山からのシャトルバスはアクセスが良いため、多くの方にご利用いただいています。台湾は雪が降らないので、雪の景色が楽しめるのも魅力になっています。台湾は雪が降らないので、雪の観光客が増えているという実感

はありますか。

アレックス 10年前に出羽三山や銀山温泉では外国人旅行者はほとんど見かけませんでした。最近ではよく見かけるようになりました。

日本政府観光局によると、山形県の令和6年の外国人延泊宿泊者数は約21万人泊で、前年比56%の増加でした。アジア系の旅行者が多く、欧米からは、全体の約13%に留まっており、全国平均の28%と比べて低い割合です。

この理由の一つはアクセス性の不足だと考えています。アクセス性は、交通面だけでなく、言語対応も含みます。山形市にある文翔館などで多言語での解説が増えれば、建物を見て回るだけでなく、その面白い歴史や文化をより深く理解していただけると思います。

### やまがたの魅力・強み

司会 世界からのお客さんを呼び込むために、山形にどんな魅力があるのか、再認識していく必要があります。世界に知つてもらいたい山形の強み、魅力についてお聞

**山新観光営業部インバウンドコーディネーター  
リツツ・アレクサンダーさん**  
アメリカ・コロラド州出身。羽黒高校で3年間学び、「Expedition Japan」を立ち上げ山形・東北の文化体験を世界へ発信旅の企画・ガイドも担当する。

吉村 美栄子  
山形県知事



**郭 瑞筑さん**  
カク・ワズキさん  
台湾・台中市出身。2019年に来日し、2025年より上山市観光物産協会で勤務。観光案内所で日本人・外国人観光客に対応し、特に台湾からの来訪者に向けたインバウンド業務を担当している。



**知事** 山形県が国内で唯一選ばれたことは本当に喜ばしいことで、誇らしく思います。東京から300キロほどの距離にも関わらず、別世界のような静けさを保ち、古くからの伝統と神秘的なアウトドア体験が評価されたと聞いています。これは県民の皆さんのが先人から受け継いだ雄大な自然や伝統文化の継承に、日々ご尽力されてきた賜物です。

これらの観光資源を生かし、山形でしか味わえない本物の体験を提供する観光コンテンツの造成や蔵王・銀山に続く新たな核となる



いします。

**知事** 冬の蔵王や銀山温泉は外国人旅行者に大変人気です。しかし、山形にはそれ以外にも多くの魅力があります。

まず出羽三山は、東日本随一の精神文化を擁し、その歴史は約1400年に及びます。江戸時代には「西の伊勢参り、東の奥参り」と称され、山岳信仰の聖地として古来より崇められてきました。他にも山寺や慈恩寺、出羽百觀音といった古刹や即身仏、草木塔など、それぞれの地域で受け継がれてきた精神文化があります。

**アレックス 現状、日本語が話せないと、山形を旅行するのは難しい状況です。県内には、素晴らしい体験がたくさんあるのに、多言語対応が不足しているため、体験ができないケースがあります。そこで、山形と海外をつなぐ架け橋としてインバウンド向け観光サイト「エクスペディションジャパン」を立ち上げました。**

**郭** 海外の方の日本のイメージは、力士、侍、忍者などです。しかし、それは日本のほんの一部にすぎません。サイトに載せる写真などで、いろいろな日本の姿を世界に伝えたいです。

**郭** 私は山形で生活し始めて約3年になります。私ももっとディープに地域の文化や温かさを感じできる旅ができると良いと思っています。上山は落ち着いた町であり、本当にいい温泉もあります。海外の方にもぜひ、ゆっくりと泊まつ



**アレックス** 情報発信の観点では、多言語での情報発信が重要です。私たちも正しい言葉で、正しい情報を皆さんに伝えられるようにしたいと考えています。SNSでの情報発信など、今後も引き続き努力をしていきたいです。

**新年の抱負**

**アレックス** 私は山形が大好きです。これからさらに山形を愛し、世界中の人に山形の素晴らしさを知ってもらいたいです。今年は、誰もが快適に楽しめる環境を整え、より多くの人が山形を訪れてくれるよう、一層力を尽くしたいと思います。

**郭** 今年は私が観光協会で、初めて迎える冬です。地域の方々と関わる中で、まだまだ分からぬことや学ぶことがたくさんあります。少しでも早く仕事に慣れて、自信をもって仕事を取り組めるよ

うになります。私ももっとディープに地域の文化や温かさを感じできる旅ができると良いと思っています。上山は落ち着いた町であり、本当にいい温泉もあります。海外の方にもぜひ、ゆっくりと泊まつ

**アレックス** 私は山形が大好きです。これからさらに山形を愛し、世界中の人に山形の素晴らしさを知ってもらいたいです。今年は、誰もが快適に楽しめる環境を整え、より多くの人が山形を訪れてくれるよう、一層力を尽くしたいと思います。

**郭** 今年は私が観光協会で、初めて迎える冬です。地域の方々と関わる中で、まだまだ分からぬことや学ぶことがたくさんあります。少しでも早く仕事に慣れて、自信をもって仕事を取り組めるよ



この対談の模様は、1月4日(日)午後5時～5時30分山形放送(YBC)で放送予定です。

たさまざまな果物、つや姫や雪若丸といった農産物、酒蔵が48、ワインもG.I.\*を取得しています。他にも最高級ブランドの米沢牛や高品質な銘柄豚、庄内浜で揚がる季節の魚介、山菜やきのこなど多様な食の宝庫です。

**芋煮やだし、玉こん**にやくといった郷土料理に加えて、名店がひしまく「ラーメン県そば王国」でもあります。山形は、本当に素晴らしいものがたくさん



すごくきれいで大好きです。山の上に雪が積もっている様子を見るところが落ち着きます。

**郭** 山形の春や秋の山々の景色がすごくきれいで大好きです。山の上に雪が積もっている様子を見るところが落ち着きます。

また、山形は台湾と同じ、季節ごとに楽しめる果物が多く、私にとってはすごく嬉しいです。特にさくらんぼは、甘いものや甘酸つ

ぱいものなど、品種が豊富で、本当に楽しめます。機会があれば、多くの台湾の方に、いろいろなさくらんぼの味を味わってもらいたいです。

**アレックス** 欧米の旅行者は、異文化に触れ、その国の人々の暮らしを知ることを目的に海外へ旅をします。その点からすると、山形の魅力は、「地元らしさ」です。

東京や京都、大阪は、観光客向に作られたテーマパークのようですが、一方、山形は観光客向けではない、本物の暮らしが残り、本日の日本を感じられる場所です。

私のお客様で一番人気の文化体験は「ぞうり作り体験」です。地元の方と一緒にぞうりを作り、交流し、自分が作ったぞうりを家に持ち帰る。これは山形ならではの体験です。

私はお客さんで「一番人気の文化体験は「ぞうり作り体験」です。地元の方と一緒にぞうりを作り、交流し、自分が作ったぞうりを家に持ち帰る。これは山形ならではの体験です。

文化に触れ、その国の人々の暮らしを知ることを目的に海外へ旅をします。その点からすると、山形の魅力は、「地元らしさ」です。

東京や京都、大阪は、観光客向に作られたテーマパークのようですが、一方、山形は観光客向けではない、本物の暮らしが残り、本日の日本を感じられる場所です。

私のお客様で一番人気の文化体験は「ぞうり作り体験」です。地元の方と一緒にぞうりを作り、交流し、自分が作ったぞうりを家に持ち帰る。これは山形ならではの体験です。

私はお客さんで「一番人気の文化体験は「ぞうり作り体験」です。地元の方と一緒にぞうりを作り、交流し、自分が作ったぞうりを家に持ち帰る。これは山形ならではの体験です。



**世界に向けた発信**

**司会** 昨年10月にアメリカの有力旅行メディアが選ぶ「2026年に行くべき世界の旅行先25選」に、国内から唯一山形県が選ばれました。まさに「世界がやまとを発見した」という状況です。今後、世界に向けた発信にどのように取り組んでいきたいですか。

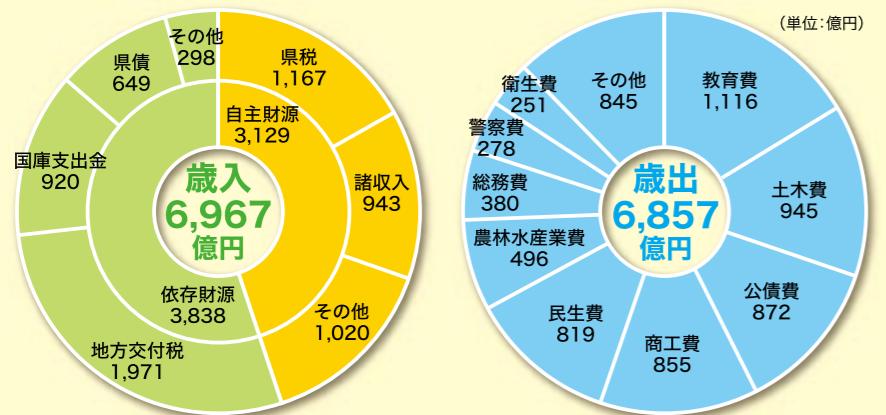
**郭** 世界に向けた発信は、本当に楽しみます。機会があれば、多くの台湾の方に、いろいろなさくらんぼの味を味わってもらいたいです。



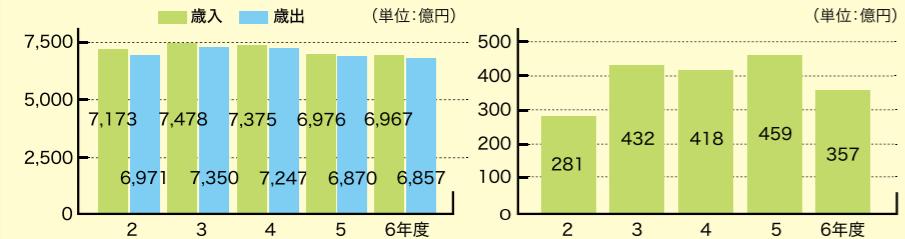
# 令和6年度の決算がまとまりました

## 一般会計

一般会計の決算額は、歳入が6,967億283万円、歳出が6,856億9,755万円で、歳入歳出差引額(形式収支)は110億529万円の黒字となりました。歳入歳出差引額から翌年度へ繰り越す事業に充てる財源を控除した実質収支は、53億2,440万円の黒字となりました。



### 決算額の推移



決算額は、前年度と比較して、歳入は9億円、歳出は13億円減少しましたが、コロナ禍前の令和元年度より大きく、歳入・歳出ともに過去20年で5番目に大きい規模となりました。

### 調整基金残高の推移



6年度末の調整基金(財政調整基金および県債管理基金)の残高は、前年度と比較して102億円減少しました。

6年度末残高は、前年度と比較して171億円減少しました。また、「その他の県債(グラフ内、緑の部分)」残高が2年度末残高を下回るという財政改革プランの目標を達成しました。

## 公営企業会計

公営企業4事業会計の合計で、総収益は134億8,159万円、総費用は114億3,544万円となり、純利益は前年度に比べ8億7,613万円減少し、20億4,616万円となりました。

これは、倉沢発電所(鶴岡市)及び肘折発電所(大蔵村)のリニューアル工事に伴う撤去工事費の増などにより、電気事業の費用が増加したことなどによるものです。

## 各事業会計別の決算の状況

項目	電気事業	工業用 水道事業	公営企 業資産運 用事業	水道用水 供給事業	合 計
総収益	6,497	571	167	6,247	13,482
総費用	5,090	445	128	5,774	11,435
純利益 (対前年度 増減)	1,407 (△603)	126 (1)	40 (11)	473 (△285)	2,046 (△876)

\*単位未満を四捨五入しているため、合計や差し引きが一致しないことがあります。

### 問い合わせ

一般会計 会計局会計課……………☎023-630-2716 ※調整基金、県債については総務部財政課……………☎023-630-2044  
公営企業会計 企業局総務企画課……………☎023-630-2735 病院事業会計 病院事業局県立病院課……………☎023-630-3104

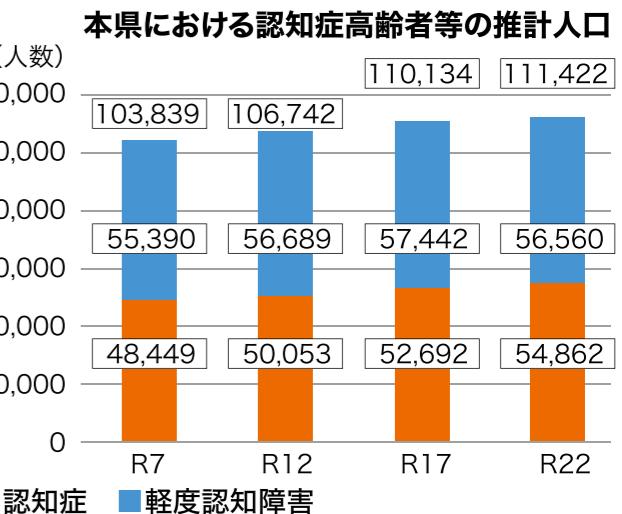
# 認知症の正しい理解を深めましょう ～認知症とともに、自分らしく暮らし続けるために～

## ○ 認知症を「自分ごと」として理解する

- 県内の認知症※および軽度認知障害※の高齢者数の推計は、令和7年時点で10万人を超える、高齢者のおよそ3人に1人が認知症またはその予備群ともいえる状況です。今後も、認知症高齢者数は増えしていくことが見込まれます。
- 現在のところ、認知症になることを完全に防ぐことはできず、誰もが認知症になり得ます。そのため、県民一人一人が「新しい認知症観」に立ち、認知症を自分ごととして理解することが重要です。

## 新しい認知症観とは

認知症になったら何もできなくなるのではなく、認知症になってからも、一人一人が個人としてできること・やりたいことがあり、住み慣れた地域で仲間等とつながりながら、希望をもって自分らしく暮らし続けることができるという考え方



※認知症…さまざまな原因により脳の認知機能が徐々に低下し、日常生活に支障をきたしている状態  
※軽度認知障害…軽度の認知機能障害が認められるが、日常生活には大きな支障がない状態

## ◆認知症への理解を深める、身近な地域の取組み

### ●認知症カフェ

認知症の方やご家族、地域住民や専門職などが情報共有し、お互いを理解し合う集いの場です。

県内カフェの開設状況▶



### ●認知症センター養成講座

認知症の方やご家族を温かく見守り、応援する「認知症センター」を養成します。認知症についての正しい知識や、認知症の方への接し方などについて学ぶことができます。

詳細はこちら▶



## ○ 認知症かも?と感じたら

～相談先として、かかりつけ医や各市町村の地域包括支援センターのほか、県が指定している医療機関などがあります～

### ●認知症は早期診断・早期対応がとても重要です。

早期に適切な診断と治療を受けることで、認知症の進行を遅らせることができます。気になる症状があれば、専門の医療機関などに相談しましょう。

### ◆「認知症疾患医療センター」

認知症についての専門医療相談や認知症の診断・治療などをを行う医療機関として、県では5か所の病院を「認知症疾患医療センター」に指定しています。

名称	連絡先
篠田総合病院認知症疾患医療センター(山形市)	023-623-1711
国立病院機構山形病院認知症疾患医療センター(山形市)	023-684-5566
PFC HOSPITAL認知症疾患医療センター(新庄市)	0233-22-2125
佐藤病院認知症疾患医療センター(南陽市)	0238-40-3170
日本海総合病院認知症疾患医療センター(酒田市)	0234-26-2001

### ◆「さくらんぼカフェ」☎023-687-0387

認知症の方とご家族に対し、電話や面接による相談支援などを行っています。若年性認知症に関する相談も受け付けています。



詳細は  
こちら▼



▶問い合わせ ◎ 高齢者支援課 ☎023-630-2158



田澤伸一 議長

## 新年のごあいさつ

皆さまには、幸多き新春を健やかにお迎えのこととお慶び申し上げます。

県議会では、県民の皆さまの暮らしを守るために、人口減少対策や物価高騰対策などの県政の重要課題の解決に全力で取り組んでまいりますので、引き続きご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

## 決算審査の概要

令和6年度山形県一般会計歳入歳出決算など17決算および決算に関連した5議案は、決算特別委員会における審査を経て、12月2日の本会議において、認定・可決されました。

決算特別委員会の総括質疑における主な内容は右記のとおりです。

## 総括質疑（10月28日）

自由民主党  
梶原宗明 議員  
(酒田市・飽海郡選挙区)県政クラブ  
橋本彩子 議員  
(寒河江市・西村山郡選挙区)

◆令和6年7月大雨災害からの早期復旧に向けた対応など

◆令和7年度の病院事業経営の見通しおよび経営改善に向けた取組みなど

## 地域議員協議会を開催

11月21日、各総合支庁で地域議員協議会を開催しました。

それぞれの地域における行政課題や施策展開について、地元選出の県議会議員が幅広く調査・審議し、様々な提案を行いました。



庄内地域議員協議会の様子

## 税財源確保や社会資本整備促進などについて政府へ要望

10月29日、東京都内で、本県議会の田澤伸一議長が副会長を務める財政基盤強化対策県議会議長協議会の第2回総会が開催されました。

総会では、税財源確保や社会資本の整備促進についての要望を決定するとともに、総会終了後には総務省などで要望活動を行いました。



## 生徒・学生と県議会議員との意見交換会を開催

## 東北農林専門職大学・附属農林大学校（9月17日）

「山形県の農林業の未来について」をテーマに、本県の農業の現状や課題、今後取り組んでみたいことなどについて5班に分かれて意見交換を行いました。生徒・学生からは専攻分野に関連した専門的な提案が多く出されました。



## 東北公益文科大学（11月20日）

「多様な若者が自己実現できる山形県を目指して」をテーマに、若者の県内定着・回帰に必要な情報ポータルサイトや助成制度、困難を有するこどもにあるべき支援など、学生が特に関心を持っている課題について提案を行い、議員がそれに答える形で意見交換しました。

県政  
トピックスKensei  
Topicsこんなことが  
ありました

## 山形県の未来を拓く希望の米沢トンネル（仮称）～早期事業化に向けた検討開始～

第1回山形新幹線米沢トンネル（仮称）整備スキーム検討会議（令和7年10月29日 東京都）

山形新幹線米沢トンネル（仮称）の早期事業化に向けて、事業費・工期などの整備計画や整備主体・費用負担などの整備の枠組み（スキーム）を検討するため、有識者や国土交通省、JR東日本、県などの関係者による会議を開催しました。

このトンネルは、山形新幹線の運行の安定性を向上させるとともに、時間短縮効果も見込まれるなど、山形県の発展につながる「山形県の未来を拓く希望のトンネル」です。早期事業化の実現に向けて、今後検討を深めていきます。

Kensei  
Topics  
2

## 平和の誓いを新たに

山形県戦没者沖縄慰霊碑「山形の塔」慰霊祭（令和7年11月12日 沖縄県）

本県の遺族代表と沖縄県の関係者など約110名を迎え、沖縄県糸満市で慰霊祭を行いました。戦後80年という節目の年に、当時の記憶を次代に継承するため、本県から高校生も参列し、追悼の言葉を述べるとともに献花を行いました。

知事は式辞で「現代を生きる私たちの責務として、戦争の惨禍を二度と繰り返すことがないよう、歴史の教訓を未來の世代へしっかりと継承してまいります」と述べ、平和への誓いを新たにしました。

Kensei  
Topics  
3

## クマ被害対策のための緊急会議を実施

第2回クマ緊急対策会議（令和7年11月17日 山形市）

全国のクマ被害が過去最多となる中、政府は関係閣僚会議において「クマ被害対策パッケージ」を決定しました。

県では、この決定や県内の状況を踏まえ、「知る」「守る」「捕る」「体制」の4本柱からなる県版パッケージを取りまとめ、このうち河川の藪の刈払い、学校や保育園などへの専門家派遣、警察官の装備品の購入など直ちに取り組むべき対策について、必要な予算を専決処分し、即日対策を強化しました。





# 県内おススメ文化・スポーツ情報



## やまぎん県民ホールイベント情報

**演奏会形式**  
オペラシリーズIV  
**ブッチャーニ:歌劇『蝶々夫人』**  
ブッチャーニの名作オペラを山形交響楽団の演奏でお贈ります。



開催日時	1月18日(日)午後3時
出演	指揮:阪哲朗、蝶々夫人:森谷真理、ピノカートン:宮里直樹、シャーブレス:大西宇宙、管弦楽:山形交響楽団 ほか
料金	S席6,500円 A席5,500円 B席3,500円 ほか
◎詳しくは	<a href="#">やまぎん県民ホール</a> 検索

問 やまぎん県民ホールチケットデスク ☎023-664-2204 (受付時間:水~月10:00~19:00)



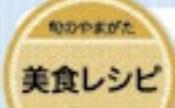
## 山形交響楽団演奏会

**ユアタウンコンサート南陽公演**  
開演日時 1月10日(土)午後3時  
出演 指揮:飯森範親  
トランペット:松井秀太郎  
曲目 J.シュトラウスII世:皇帝円舞曲、爆発ボルカ、ワルツ「美しく青きドナウ」アルチュニアン:トランペット協奏曲ほか  
会場 シエルターなんようホール(南陽市)  
前売券 S席4,000円 A席3,000円 ほか

◎詳しくは [山響](#) 検索

**第330回定期演奏会**  
開演日時 2月7日(土)午後7時  
2月8日(日)午後3時  
出演 指揮:鈴木秀美  
合唱:山響アマデウスコア ほか  
曲目 モーツアルト:交響曲 第35番「ハフナー」、レクイエム 二短調 ほか  
会場 山形テルサホール(山形市)  
前売券 A席5,500円 B席5,000円 ほか

問 山響チケットサービス ☎023-616-6607  
問 県民文化芸術振興課 ☎023-630-2903



## 雪菜たっぷりチーズグラタン



●材料(3~4人分): 雪菜1~2束、じゃがいも1個、玉ねぎ1/2個、ベーコン25g、バター20g、薄力粉20g、牛乳250ml、コンソメ小さじ1/4程度、塩・コショウ適量、ピザ用チーズ適量、乾燥パセリ適量

●作り方: ①具材は一口サイズに切る。 ②フライパンにサラダ油またはバター(分量外)を入れ、じゃがいも、玉ねぎ、ベーコンを炒める。 ③雪菜と塩・コショウを加え、さっと炒める。 ④具材をグラタン皿に移した後、フライパンにバターを溶かし、薄力粉を加えてなじむまで炒めたら、牛乳を加え泡立器で混ぜる。 ⑤滑らかになったらコンソメを加えて混ぜる。 ⑥具材の上に、⑤、コショウ、ピザ用チーズの順にかけ、190℃に予熱したオーブンで約15分焼く。 ⑦仕上げに乾燥パセリを振って完成。

○レシピ提供:大学生等による食の魅力発信事業「okirakuキッチン」

問い合わせ ◎置賜総合支庁農業振興課 ☎0238-26-6051

## 道路除雪に関するお願い

問い合わせ ◎道路保全課 ☎023-630-2904

- 深夜・早朝の除雪作業にご理解ください。
- 道路への雪捨てはご遠慮ください。
- 置き雪処理(間口除雪)にご協力ください。



詳しくは  
こちら



## プロスポーツゲーム情報

### 「パスラボ山形ワイヴァンズ」ホームゲーム

日時	対戦チーム(会場)
1月24日(土)午後3時	岩手ビッグブルズ
1月25日(日)午後2時	(山形市総合スポーツセンター)
2月7日(土)午後3時	横浜エクセルセンス
2月8日(日)午後2時	(山形県総合運動公園)
2月21日(土)午後3時	福井ブローウィンズ
2月22日(日)午後2時	(三友エンジニア体育文化センター)

◎詳しくは [山形ワイヴァンズ](#)

検索

### 「アランマーレ山形」ホームゲーム

日時	対戦チーム(会場)
1月24日(土)午後2時	クインシーズ刈谷
1月25日(日)午後1時	(山形県総合運動公園)
2月14日(土)午後2時	大阪マーヴェラス
2月15日(日)午後1時	(山形県総合運動公園)
2月21日(土)午後2時	SAGA久光スプリングス
2月22日(日)午後1時	(山形市総合スポーツセンター)
3月1日(日)午後2時	ヴィクトリーナ姫路
3月1日(日)午後1時	(つるしんアリーナ小真木原)

◎詳しくは [アランマーレ山形](#)

検索

※最新の情報はホームページをご覧ください。

問 スポーツ振興課 ☎023-630-3156

ダムの本体部分である堤体の内部は、年間を通して室温が10℃前後と安定しています。この特徴を利用して、山形県と山形県酒造組合および株式会社ベルウッドヴィンヤードは、令和6年度から試験的に、山形市の蔵王ダムで日本酒を、上山市の前川ダムでワインを堤体内部に貯蔵する取りを行っています。今後、品質に問題がなければ、「ダム貯蔵酒」と明記し出荷される見込みです。この取り組みが話題を呼び、ダムのさらなる利活用や地域活性化に繋がることが期待されています。

また、通常お酒の貯蔵には、低温を保つための温度管理が必要ですが、ダムの活用によりエネルギー消費を伴う温度管理が不要となるため、脱炭素社会の実現にも貢献する取り組みとなっています。

また、通常お酒の貯蔵には、低温を保つための温度管理が必要ですが、ダムの活用によりエネルギー消費を伴う温度管理が不要となるため、脱炭素社会の実現にも貢献する取り組みとなっています。



搬入作業状況(前川ダム)



令和6年度 覚書締結式(蔵王ダム)

問い合わせ ◎村山総合支庁建設部山形統合ダム管理課 ☎023-631-3526

## 村山

ダムでお酒が美味しいくなる!?

Yamagata Now

# 地域の旬だより

各地からの情報を届けします。

## 東京



「おいしい山形プラザ」  
パートナーショップ  
についてこちらから



問い合わせ ◎県東京事務所 ☎03-5212-9026

山形県の花「紅花」は、室町時代末期から約450年にわたり受け継がれてきた伝統があります。江戸時代には、紅花を加工した「紅餅」が最上川を下り、京都まで運ばれています。紅餅は「米の百倍、金の十倍」とうたわれる大変な高級品で、華やかな装束を彩り、日本文化の発展にも寄与していました。この紅花の生産と染色用加工の技術は「歴史と伝統がつなぐ『山形の最上紅花』として平成31年に日本農業遺産に認定されています。

県では、こうした山形の豊かな歴史と自然を首都圏の皆さんにも感じていただくため、初夏に東京の有名劇場やホテル、おいしい山形プラザパートナーショップなどで紅花をテーマにした展示を行い、好評を博しました。今後は、冬を代表する「啓翁桜」の展示を通して、四季折々に変化する山形の美しさと魅力を全国へ発信していきます。

